

平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 6-2 . . . 局・課名： 建設局・土木監理課

事業名	泉北ニュータウン道路舗装更新事業	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額	
			169,330	362,194	292,953	
事業概要	【目的】 泉北ニュータウンは、高度経済成長期に集中して開発され、S42年のまちびらきから概ね50年が経過し、泉北ニュータウン内の道路では一斉に老朽化が進行している。 泉北ニュータウンの再生に向けた本市の取り組みに合わせ、市民・道路利用者が安全・安心に道路空間を利用するため、計画的に道路舗装の更新を行い、快適な道路空間を確保する。	債務負担行為	期間 H ~ H		要求額(千円)	
	【内容】 泉北ニュータウン内の地区幹線道路(約80km)と生活道路(約120km)を対象に、老朽化の状況等を踏まえ計画的に道路舗装の更新を行う。 ※生活道路の対象については、泉北ニュータウン内の生活道路約190kmから道路舗装が概ね健全な区間を除いたものを想定 ＜地区幹線道路＞ ・主にバス等が通行する路線や歩道がある路線など、道路幅員が概ね6m以上の道路 ＜生活道路＞ ・主に道路幅員が6m未満の住宅地内の道路	主な要求内容 (単位:千円)				
		項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等	
		泉北NT舗装更新工事	324,053	231,137	・地区幹線道路L=約2.4km	
					・生活道路L=約1.2km	
		泉北NT道路舗装更新測量設計等	21,600	22,308	・道路測量業務L=約4.2km	
					・舗装補修詳細設計業務L=約3.7km	
		上下水道局が行う舗装工事負担金	16,541	39,508	・占用者復旧に伴う負担金L=約1.7km	
			合計	362,194	292,953	
	【今年度要求のポイント】 道路舗装の老朽化が進行している地区幹線道路約2.5km、生活道路約2.8kmについて、舗装更新を実施する。	スケジュール(経過及び今後展開)				
		【経過(～30年度)】 ・地区幹線道路約13.5km、生活道路約10.7kmについて舗装更新を実施	【31年度】 ・地区幹線道路約2.5km、生活道路約2.8kmについて舗装更新を実施	【今後予定(32年度～)】 ・地区幹線道路約4km/年、生活道路約6km/年の舗装更新を実施		
		その他 特記事項 みんなの審査会対象外 関連事業： 道路掘さく跡復旧、舗装補修、舗装補修マネジメント				